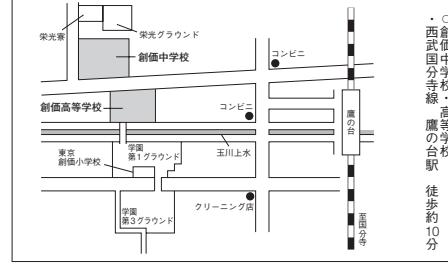


そうか 創価中学校 高等学校

中学校 〒187-0032 東京都小平市小川町1-860 TEL042-341-2611 校長 高柳 喜人
高等学校 〒187-0024 東京都小平市たかの台2-1 TEL042-342-2611 校長 谷 謙作



中学校URL <https://tokyo-junior.soka.ed.jp/>

高校URL <https://tokyo-senior.soka.ed.jp/>

沿革 昭和43年（1968）創価中学校・同高等学校を開校。同57年（1982）男女共学に移行しました。

校風・教育方針

「健康な英才主義」「人間性豊かな実力主義」の教育方針のもと、21世紀における平和と文化の担い手を育成することを目的として池田大作先生によって創立されました。「英知・栄光・情熱」「良識・健康・希望」をモットーとして、

1. 真理を求め、価値を創造する、英知と情熱の人たれ
2. 決して人に迷惑をかけず、自分の行動は自分で責任をとる
3. 人には親切に、礼儀正しく、暴力を否定し、信頼と協調を重んずる
4. 自分の信条を堂々と述べ、正義のためには勇気をもって実行する
5. 進取の気性に富み、栄光ある日本の指導者、世界の指導者に育て

を校訓に掲げて、創立以来、国際感覚豊かな人材を育成することを基本理念としています。

校章は、中央に「英知」を表すペン、両側に「未来への雄飛」を象徴する鳳凰をかたどっています。また、スクールカラーは、青が「英知」、黄が「栄光」、赤が「情熱」を表しています。

カリキュラムの特色

4つの資質・能力（人間力、対話力、知力、社会

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



総合教育棟

力）の育成に取り組んでいます。創価大学や文系の国公私立大学、海外大学への進学のための「文系クラス」、理系の国公私立大学や創価大学理工学部進学のための「理系クラス」が高校2年次から編成されます。中学からアクティブラーニングも積極的に実施。クリティカルシンキングの力も養います。

「グローバル人材の育成」を掲げ、文部科学省の「スーパーグローバルハイスクール（SGH）ネットワーク校」に選定されています。また、2025年にユネスコスクールに認定されました。英語検定1級、準1級はじめ2級以上の合格者を多数輩出し、毎年10人以上が海外の大学に進学。中国語やフランス語などの6力国語の選択授業があります。

また、各国の大学総長など、世界的に著名な文化人が多数来校しています。多様な国内外のフィールドワークやセミナーが用意されており、幅広い教養を身につけるとともに、これから時代に必要な国際感覚を養っています。

環境・施設設備

総合教育棟（地上6階・地下1階建て）には、10万冊収蔵の図書館（電子図書館システム完備）、実験・実習室、5種類のメニューから選べる食堂、中学校では全校一堂に会しての給食、全教室電子黒板の普通教室と充実しています。

また、生徒の出身地が北海道から沖縄までさらに遠く海外出身の生徒もいて、そうした生徒のために寮・下宿を用意しています。寮生・下宿生（高校生のみ）たちは学年を超えて起居をともにし、

3学期制 登校時刻 8:40 昼食 中 食堂で給食 高 食堂で準給食 土曜日 中月1回行事 高月2回総合探究、行事

勉学やクラブ活動などに励んでいます。

生活指導・心の教育

授業を根幹に、クラブ活動や諸行事など教員と生徒との人間的交流を重視しています。さらに、一人ひとりの生徒が創立の理念・理想を人生の指針とし、自分の生き方として習得できるよう、三大行事などさまざまな機会を設けています。

学校行事・クラブ活動

3つのスクールモットーの意義を込めて、「英知の日」「栄光の日」「情熱の日」の三大行事を実

施しており、創立精神を学び、友情の輪を広げています。SGHネットワーク校として来賓講演の他、海外（アメリカ・マレーシア・フィリピン）、国内（長崎・石川・青森）フィールドワークを実施しています。そのほか、サマーセミナー（中）、キャリアガイダンス（中高）など、多彩な行事が行われています。

クラブ活動は、野球、サッカー、バレーボール、バスケットボール、ハンドボール、テニス、剣道、陸上競技などの運動部、書道、美術、吹奏楽、箏曲、演劇、ディベート、ダンスなどの文化部とともに、活発に活動しています。

データファイル

■2026年度入試日程

中学校

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
①2月1日 約100人	1/10～1/24	2/1	2/2	2/10
②プレゼン型 約10人	1/10～1/24	2/3	2/4	2/10

高等学校

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
推薦約65人	1/15～1/17	1/22	1/23	1/26
一般約70人	1/26～2/4	2/10	2/11	2/14

■2026年度選考方法・入試科目

中学校

①4科英検なしタイプ：4科（国算理社）、または2科（国算）×1.5倍※ ④科英検タイプ：4科、または2科+英検資格※ ②科英検なしタイプ：2科×1.5倍 ②科英検タイプ：2科×1.5倍または2科+英検資格※ ※は合計点が高い方を採用。英検資格の換算は、2級100点、準2級プラス90点、準2級80点、3級70点 いずれも面接あり

〈配点・時間〉国・算=各100点45分 理・社=各50点45分

〈面接〉生徒グループ 重視 【内容】志望動機、入学後の抱負、将来の夢、家族についてなど

②プレゼン型入試：事前に発表されたテーマでのプレゼンテーション、当日与えられたテーマでの作文

高等学校

推薦：適性検査（英語、数学計60分）、面接 【出願条件】内申9科38以上（資格による加点あり）

一般：国語、英語（リスニング含む）、数学、面接 〈配点・時間〉国・数・英=各100点50分

〈面接〉生徒グループ 重視 【内容】志望動機、高校生活への抱負、将来の夢、自己アピールなど

■2025年春併設大学への内部進学状況

創価大学へ推薦入学できる制度があります。

創価大学-173（経済16、経営48、法26、文19、教育29、理工17、国際教養6、看護12）

■指定校推薦枠のある主な大学

早稲田大 慶應義塾大 東京理科大 明治大 中央大 立教大 学習院大 東京薬科大など

■2025年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
344人	307人	3人	2人	12人	2人	18人

■2025年度入試結果

中学校 男／女

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
2月1日 約100人	93/116	89/113	44/59	2.0/1.9
プレゼン型 約10人	41/51	24/24	8/8	3.0/3.0

高等学校 男／女

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
推薦 約65人	41/35	41/35	39/24	1.1/1.5
一般 約70人	43/57	43/56	35/43	1.2/1.3

入試説明会 一部要予約

★中学校 10/19（6年生）10/25 クラブ体験

9/20 生徒が作る学園生体験 11/8 オンラ

イン教員相談会 12/13

★高等学校（3年生対象）

10/12 10/18 11/15

見学できる行事 要予約

合唱祭（中学） 11/22

ラーニングフェスティバル（中学） 1/17

学園祭（高校） 9/27・9/28

卒業探究ポスターセッション 12/10

探究学習成果発表会（高校） 2/21